

IV. 業績の見通し

通期の業績につきまして、平成27年4月30日に公表した業績予想を修正いたしました。

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、販売電力量は、春先の高気温の影響など至近の動向を反映したことから、前回業績予想に比べ4億kWh程度減少し、301億kWh程度となる見通しであります。

売上高は、販売電力量の減少などにより、前回業績予想に比べ100億円程度減少し、7,560億円程度となる見通しであります。

一方、損益につきましては、泊発電所の新規制基準への適合性審査対応は進展しておりますが、発電再開時期を明確に見通すことができず、火力発電所の燃料焼き増しに係る費用を想定できないことから、引き続き未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

中間・期末配当金につきましては、業績を見通すことができないことから、普通株式および優先株式ともに引き続き未定とさせていただきます。

○ 連結業績見通し

28年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	756,000	△10,000	63,000
(対前期増減率)	(0.8%程度)		
販売電力量	301億kWh程度	△4億kWh程度	3億kWh程度

○ 単独業績見通し

28年3月期単独業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	728,000	△10,000	64,000

※ 対前回増減は、平成27年4月30日に公表した業績予想との差を記載しております。

※ 通期の為替レートは120円/\$程度、原油CIF価格は60\$/b1程度として想定しております。